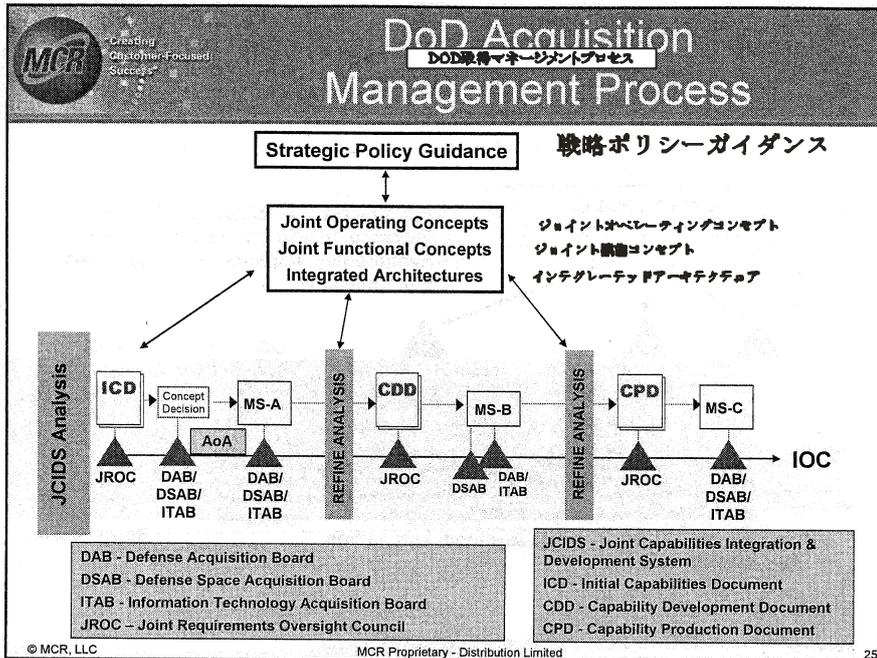


最近の米国国防省の取得マネージメントの流れのプロセス
(2006年現在)



JCIDS: Joint capabilities integration & development system
統合能力インテグレーションシステム

ICD: Initial capabilities Document: イニシアル能力ドキュメント
(例) Destroy Tank
1. タンクを発見する
2. タンクを追跡する
3. タンクを破壊する

JROC: Joint Requirement Oversight Council: 統合要求監督諮問会議

DAB: Defense Acquisition Board: 国防取得委員会
DSAB: Defense Space Acquisition Board: 宇宙防衛取得委員会
ITAB: Information Technology Acquisition Board: 情報技術取得委員会

M-A: マイルストーン-A

AOA: Analysis of Alternatives (All kind of Alternatives) すべての比較案

REFINE ANALYSIS: リファインした構築比較案の比較分析との比較評価
(→費用対効果の大きいものを比較評価して選ぶ)

CDD: Capability Development Document:
(例) タンクを破壊する航空機を開発する+レーダーシステムの搭載

M-B: マイルストーン-B

CPD: Capability Product Document: 能力製品文書

MS-C: マイルストーン-C

IOC: Initial Operation Capability: 基本オペレーション能力

上記により、従来、陸、海、空のニーズがばらばらであったのを同じImplementation Technology (PTC)、国防の上位ニーズから、効果的、効率的に創りだしていき、成果を得るやり方にする。